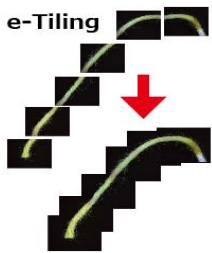


光学反射顕微鏡デジタル画像撮影システム（連続撮影解析装置付き）

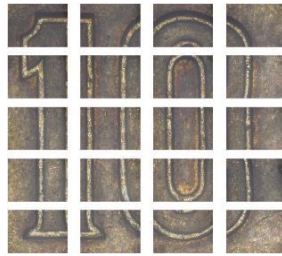


設置年度		2013年度
型式	BX60	e-Tiling/WinROOF
製造所	オリンパス	三谷商事
仕様	・金属顕微鏡（反射型顕微鏡）	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影した連続写真を自動で連結処理可能 ・画像解析計測データをExcelファイルに出力可能 ・始点と終点を指定しその範囲を自動で連続撮影可能 ・最大40,000×40,000画素以上の連結画像作成が可能 ・粒子計測機能:重なり円形粒子の自動分別機能を有し、面積、周囲長、円相当径、フェレ径、円形度、凹凸度、アスペクト比、個数の自動計測とヒストグラム出力が可能 ・電動XYステージ:可動範囲が50×50mm以上 ・画像、計測データ、グラフを一つのファイルで管理
用途	耐火物試料の微構造を広範囲に観察できる。微構造写真の重なり部分を迅速に自動連結処理し、広範囲の微構造連続写真を作成できる。	

事例紹介



画像連結処理(タイリング)



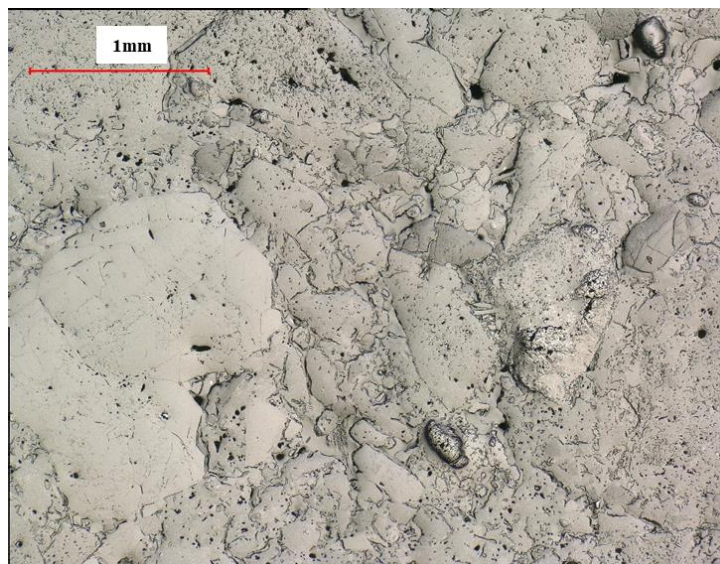
顕微鏡の一視野の観察範囲では収まりきらない対象物に対して、画面を分割して撮影し、それらの画像を貼り合わせることで広視野で高解像度な写真にすることができる

10円玉の「10」の刻印部分を20分割で観察し、CCDカメラで得た画像を保存

e-Tiling で画像連結処理を行い、1枚の画像に編集した画像

タイリングの特徴

- ・画像のつなぎ目をなくす自動補間機能
- ・光ムラを取り除くシェーディング補正機能
- ・撮影領域を指定して連続的に自動撮影する機能



加熱試験後粘土質耐火物の微構造写真16枚をタイリングした広範囲観察用写真